

# 為替相場展望

2011年9月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/thinktank/research/>

## 【目 次】

為替相場概説	1
相場回顧	2
為替関連指標の動向	3～6
トピックス	7
見通し	8
資料	

◆本資料は2011年9月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆本資料に関するご照会は、下記あてお願いいたします。

欧米経済・市場動向グループ

井上肇 (Tel : 03-3288-5314 Mail : inoue.hajime@jri.co.jp)

# 為替相場概説 (2011年9月)

## 1. 相場回顧

### <ドル円相場>

8月のドル円相場は、米ISM製造業景況指数の悪化を受け、1日に76.30円まで円高ドル安が進行。4日に政府・日銀による円売り介入が実施され、一時80円台まで円が反落したものの、米国債の格下げ、債務問題のユーロ圏主要国への波及等を背景に、世界的に株安となるなか、円高に歯止めがかからず、19日には一時戦後最高値となる75.95円まで円高ドル安が進行。月末にかけては、米追加金融緩和の期待が根強い一方、介入警戒感もあり、76~77円台で推移。月末は76円台後半。

### <ユーロ円相場>

8月のユーロ円相場は、債務問題がイタリア、スペインに波及するなか、1日に108円台まで円高ユーロ安が進行。4日の政府・日銀による円売り介入を受けて、一時114円台まで円が反落したものの、ECB総裁発言を受けたユーロ圏景気の減速懸念や、フランス国債の格下げ懸念等を受けて、再び円高ユーロ安が進行し、11日には一時108円台へ。月末にかけては、世界的な株安が一服するのに伴い、ユーロが反発したものの、ユーロ圏景気の減速懸念や債務問題への懸念が根強いなか、110~111円台を中心に推移。月末は110円台前半。

## 2. 為替関連指標の動向

### <日米独金利差>

ドル円では、日本の金利低下余地が限られるなか、米金利低下がドル安圧力として作用。一方、欧州では、ECBのタカ派スタンスから金利先高観が強かったため、金利が大幅に低下し、対ドル・対円でユーロ安に作用。先行きについては、米欧の金利先高観が薄れるなか、金利差の観点からは、円安への反転は見込み難い状況。

### <日米欧の生産と貿易収支>

生産の回復が続く日米に対し、ユーロ圏では生産が頭打ちになっており、先行きユーロが弱含む可能性を示唆。また、本邦貿易収支(原数値)が震災後2ヵ月連続の黒字となったのに対し、米貿易収支、ユーロ圏経常収支は、赤字幅が拡大しており、ドル安、ユーロ安圧力に。日米欧の生産、貿易収支・経常収支面からは、円安には振れにくい情勢。

### <日本の対内対外証券投資動向>

対内対外証券投資は、トータルで見ると、日本への資金流入ペースが加速傾向。当面、世界的な景気減速懸念や、欧州債務問題への懸念が払拭できないなか、日本の短期債への逃避資金流入、リスク回避による対外証券投資慎重化が続く見込み。

### <米国の証券投資・IMM通貨先物>

米国の対内対外証券投資は、トータルで見ると、米国への資金流入ペースが鈍化傾向。先行きについては、米景気の減速懸念等を背景に、海外からの資金流入ペースの鈍化傾向が続く見込み。一方で、世界的な株安が続けば、米国投資家の資金回帰の動きが強まる可能性も。

海外投機筋の動向を示すIMM通貨先物取引(非商業部門)の円ポジションは、円の買い越し残高が依然高水準。追加の円高進行余地は限られる見通し。一方、ユーロポジションは、ほぼニュートラルな状況。今後、ユーロが一方向に大きく変動する可能性。

## 3. トピックス：足許のドル円相場の適正水準

購買力平価の観点からは、円の上限は足許76円程度。また、ドル円相場と日米の金利差の相関をもとにすると、仮に日米金利差がゼロとなっても、同金利差に見合う水準は77円程度。以上より、76~77円台が概ね円の上限。もっとも、当面、日米の金利差拡大が期待薄のなか、同水準が長期化する恐れ。なお、7月中旬以降の円高の加速は、投機筋の円買い拡大も一因。例年通り秋から年末にかけて投機筋の持ち高調整が進めば、一時的であれドルが上振れる可能性も。IMM円ポジションがニュートラルとなる水準を試算すると、足許82円程度。

## 4. 見通し

### <ドル円相場>

政府・日銀による円売り介入への警戒感が一定の円高抑制要因となるものの、米景気の減速懸念が根強いことに加え、FRBに対する追加緩和期待が高まるなか、秋にかけて円高地合いが続く見通し。欧州債務問題も折に触れ、リスク回避の動きを通じて円高に作用し続ける公算大。

秋以降、景気指標で米国景気の持ち直しが確認されるにつれて、徐々に円高ドル安に歯止めがかかる見込み。もっとも、米国景気の力強い拡大が期待薄であることに加え、FRBの事実上のゼロ金利政策の長期化が予想されることから、ドルの反発余地は限られる見通し。

### <ユーロ円相場>

ユーロ圏での景気減速、域内債務問題、金利先高観の後退等を背景に、先行きユーロ調整色の強い展開となる見通し。域内債務問題は、ECBによる国債買い入れや、ユーロ圏諸国による欧州金融安定基金(EFSF)の機能拡充等、問題沈静化に向けた取り組みが続けられる見込みながら、抜本的な解決が先送りされるなか、一旦沈静化しても程なく懸念が再燃する展開が繰り返される見込み。もっとも、わが国でも、政府・日銀による円売り介入や、日銀による事実上のゼロ金利政策の長期化が予想されることから、ユーロ安進行余地は限られる見込み。

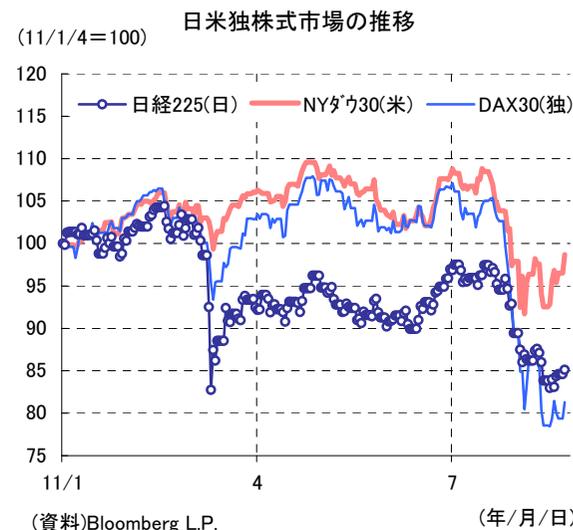
## 欧米景気の減速懸念や債務問題等を背景に、円高地合いが持続

### <ドル円相場>

8月のドル円相場は、米ISM製造業景況指数の悪化を受け、1日に76.30円まで円高ドル安が進行。4日に政府・日銀による円売り介入が実施され、一時80円台まで円が反落したものの、米国債の格下げ、債務問題のユーロ圏主要国への波及等を背景に、世界的に株安となるなか、円高に歯止めがかからず、19日には一時戦後最高値となる75.95円まで円高ドル安が進行。月末にかけては、米追加金融緩和の期待が根強い一方、介入警戒感もあり、76~77円台で推移。月末は76円台後半。

### <ユーロ円相場>

8月のユーロ円相場は、債務問題がイタリア、スペインに波及するなか、1日に108円台まで円高ユーロ安が進行。4日の政府・日銀による円売り介入を受けて、一時114円台まで円が反落したものの、ECB総裁発言を受けたユーロ圏景気の減速懸念や、フランス国債の格下げ懸念等を受けて、再び円高ユーロ安が進行し、11日には一時108円台へ。月末にかけては、世界的な株安が一服するのに伴い、ユーロが反発したものの、ユーロ圏景気の減速懸念や債務問題への懸念が根強いなか、110~111円台を中心に推移。月末は110円台前半。



## 米欧の金利先高観が薄れるなか、金利差からは円安への反転は期待薄。

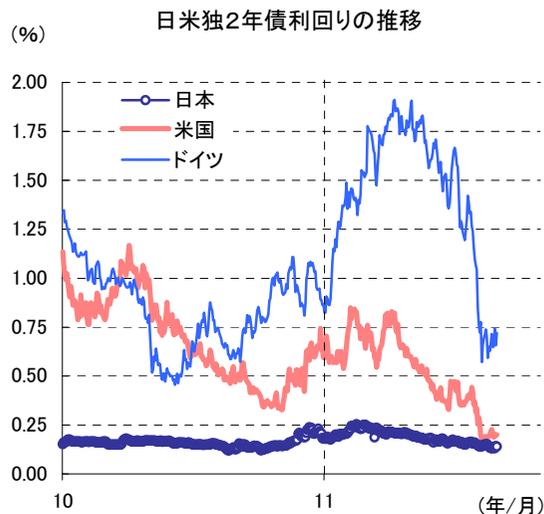
### 〈日米独2年債利回り〉

8月の米2年債利回りは、中旬にかけて大きく低下。米国をはじめ世界的な景気減速懸念が高まったことに加え、FRBが9日のFOMCで事実上のゼロ金利政策を2013年半ばまで続ける意向を示したことが背景。なお、5日にS&Pが米国債格付けを「AA+」に引き下げ。もっとも、米国債に代わる安全資産がないなか、その後も米国債への資金流入が持続。独2年債利回りも、中旬にかけて大きく低下。ユーロ圏景気の減速懸念や債務問題のスペイン、イタリアへの波及等を受け、逃避資金が流入。金利低下余地の乏しかった日本の2年債利回りも、逃避資金の流入により、小幅低下。

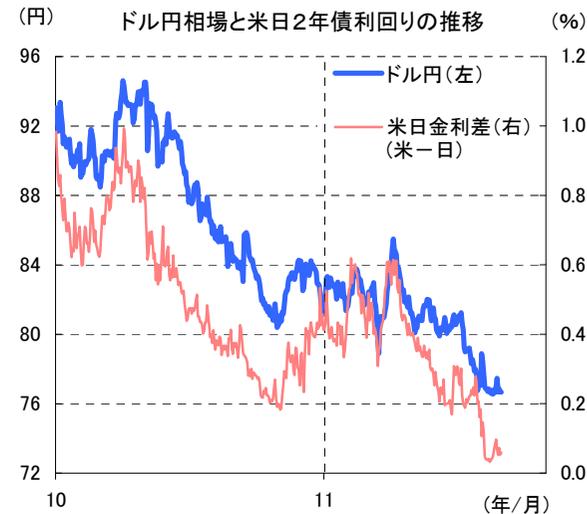
### 〈日・米・独金利差とドル・円・ユーロ相場〉

ドル円では、日本の金利低下余地が限られるなか、米金利低下がドル安圧力として作用。一方、欧州では、ECBのタカ派スタンスから金利先高観が強かったため、金利が大幅に低下し、対ドル・対円でユーロ安に作用。

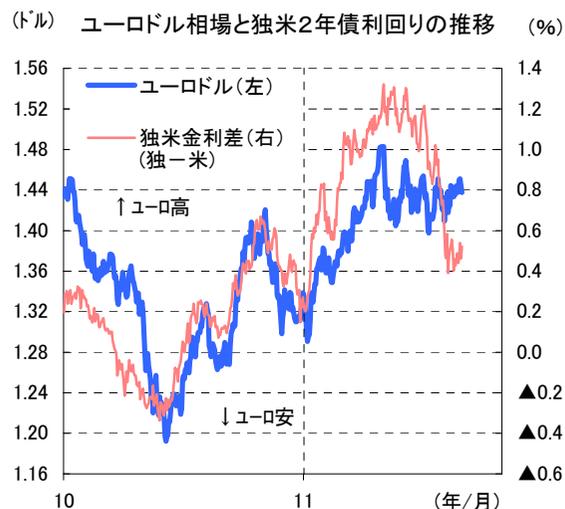
先行きについては、米国では、事実上のゼロ金利政策の長期化が予想されるほか、QE3等の量的緩和拡大への期待も残存。ユーロ圏でも、景気減速に加え、インフレ圧力の低減により、追加利上げ観測が後退。米欧の金利先高観が薄れるなか、金利差の観点からは、円安への反転は見込み難い状況。



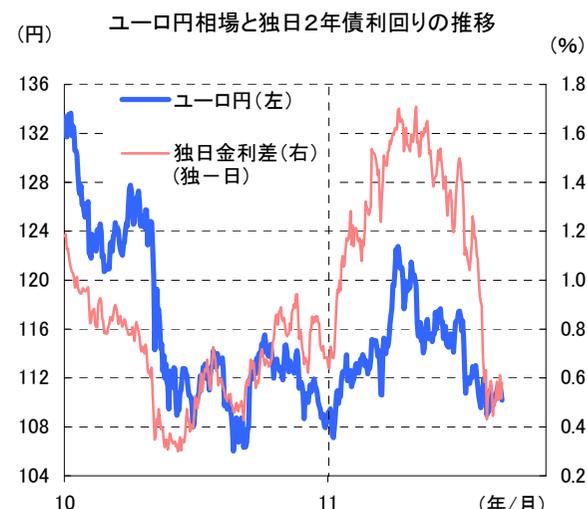
(資料)Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.

## 生産、貿易収支・経常収支面からは、円安には振れにくい情勢。

### 〈日米欧の生産〉

わが国の7月の鉱工業生産は、前月比+0.6%、7月の米鉱工業生産は前月比+0.9%、6月のユーロ圏鉱工業生産は前月比▲0.7%。生産の回復が続く日米に対し、ユーロ圏では生産が頭打ちになっており、先行きユーロが弱含む可能性を示唆。

### 〈わが国の貿易収支〉

7月の貿易収支(原数値)は、725億円と2ヵ月連続の黒字。季節調整値では依然赤字であるものの、震災後の貿易赤字転落が主要な円安材料となっただけに、先行きの円安期待は後退。

### 〈米国の貿易収支〉

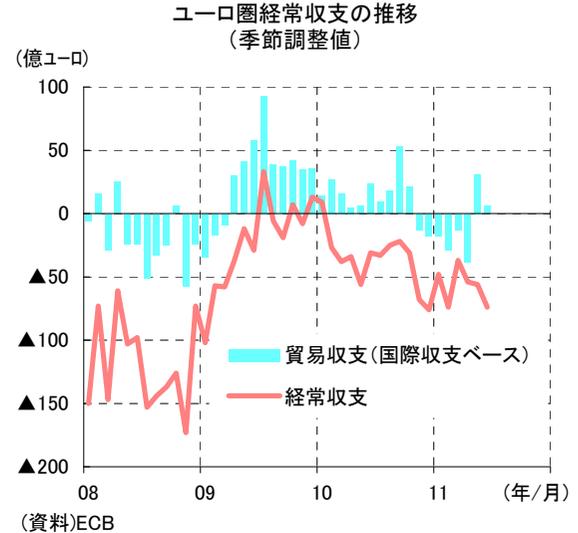
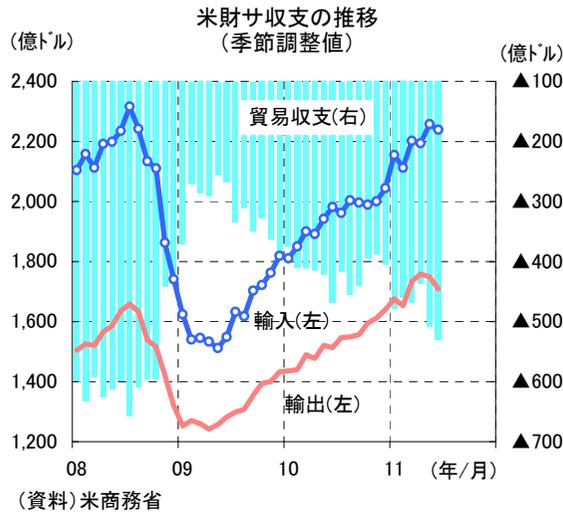
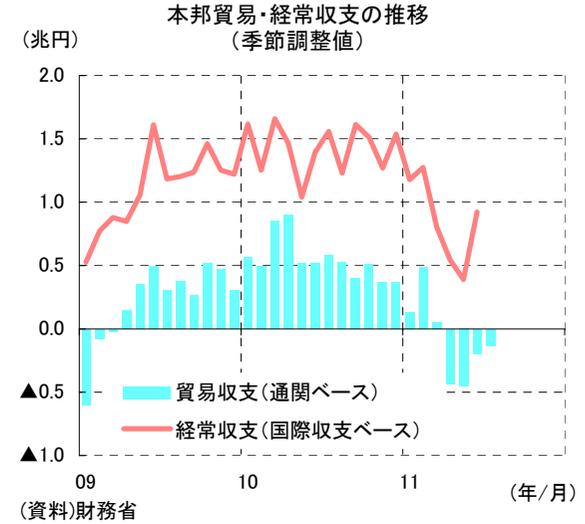
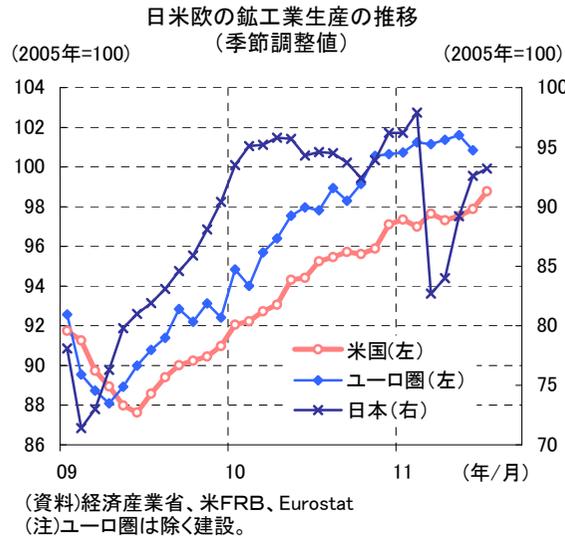
6月の米貿易赤字は、輸出の減少により、▲531億ドルと前月から赤字幅が拡大し、2008年11月以来の高水準に。

### 〈ユーロ圏の経常収支〉

6月のユーロ圏の貿易黒字は、6億ユーロと前月から黒字幅が縮小。経常赤字は、▲74億ユーロと前月から赤字幅が拡大。

以上のように、本邦貿易収支(原数値)が震災後2ヵ月連続の黒字となったのに対し、米貿易収支、ユーロ圏経常収支は、赤字幅が拡大しており、ドル安、ユーロ安圧力に。

日米欧の生産、貿易収支・経常収支面からは、円安には振れにくい情勢。



# 日本の証券投資は対内増加・対外低調で円高圧力として作用する見込み。

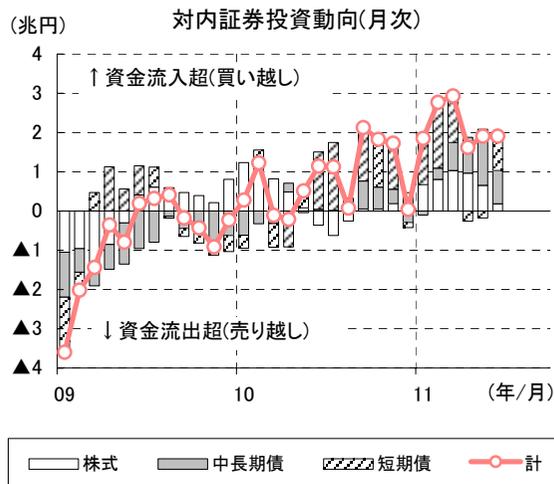
## <月次対内対外証券投資>

対内証券投資は、2011年入り以降、買い越しが持続。世界的にみた日本株の割安感から株式投資が増加したほか、債券への投資も低金利にもかかわらず増加。一方、対外証券投資は、3月の東日本大震災以降、震災をきっかけとした手元流動性確保の必要性に加え、世界的な景気の先行き懸念や、欧米の債務問題への懸念等を背景にしたリスク回避の動きから、低調に推移。対内対外トータルでみると、日本への資金流入ペースが加速傾向。

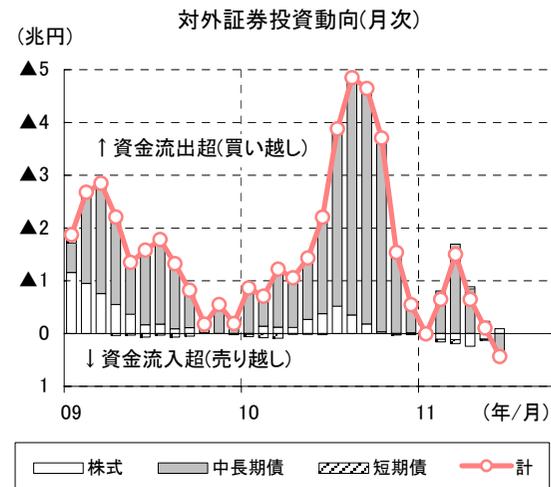
## <週次対内対外証券投資>

8月の対内証券投資は、買い越し額が高水準で推移。なかでも、第2週(7～13日)は、短期債の買い越し額が過去最高に。世界的な景気減速懸念、米国債格下げ、債務問題のユーロ圏主要国への波及等を背景に、海外投資家のリスク回避姿勢が強まり、日本の短期債に逃避資金が流入したことが背景。一方、8月の対外証券投資は引き続き低調な推移。対内対外トータルでみると、引き続き日本への資金流入ペースが加速傾向。

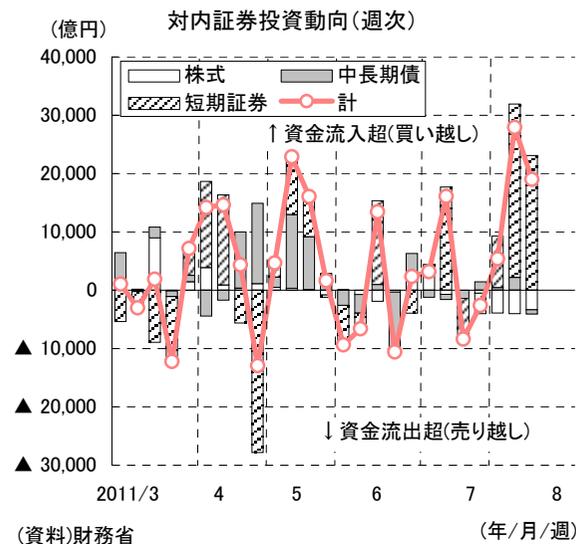
当面、世界的な景気減速懸念や、欧州債務問題への懸念が払拭できないなか、日本の短期債への逃避資金流入、リスク回避による対外証券投資慎重化が続く見込み。



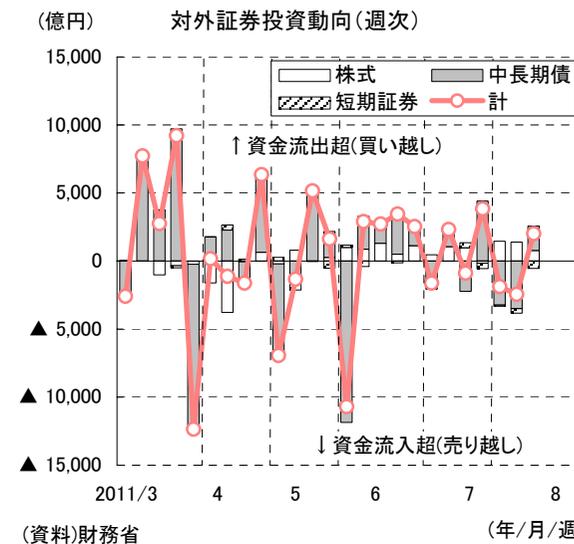
(資料)日銀、財務省  
(注)いずれも3カ月移動平均値。



(資料)日銀、財務省  
(注)いずれも3カ月移動平均値。



(資料)財務省



(資料)財務省

米国の証券投資面からはドル安が進みやすい状況。投機筋のポジションからは対ドルで円高進行余地は限定的。ユーロは今後一方向に大きく変動する可能性。

〈米国の対内対外証券投資動向〉

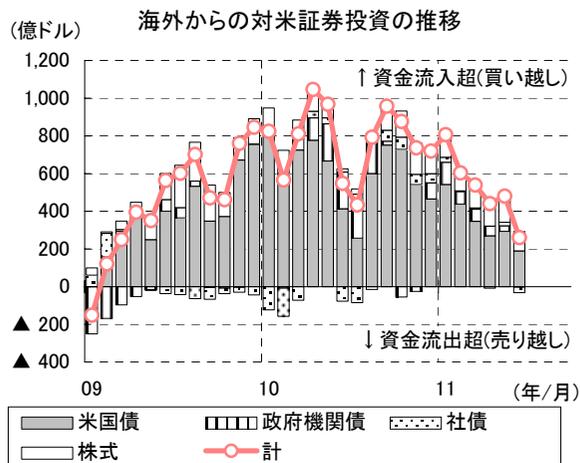
海外からの対米証券投資は、2011年入り以降、資金流入ペースが鈍化傾向。一方、米国からの対外証券投資は、2011年入り以降、資金流出ペースが加速しているものの、足許では急減速。対内対外トータルでみると、米国への資金流入ペースが鈍化傾向。

先行きについては、米景気の減速懸念等を背景に、海外からの資金流入ペースの鈍化傾向が続く見込み。一方で、世界的な株安が続けば、米国投資家の資金回帰の動きが強まる可能性も。

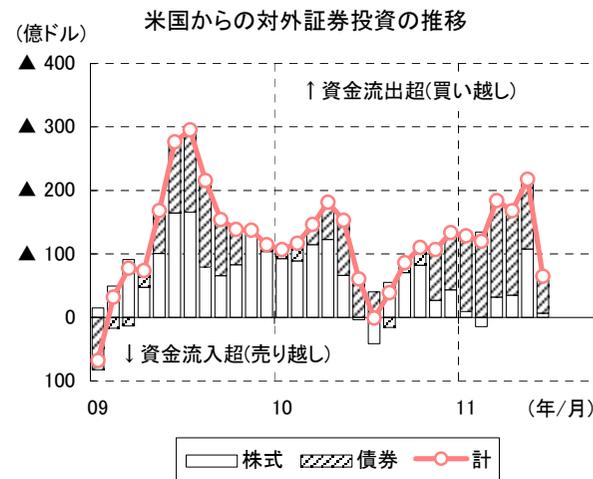
〈IMM通貨先物ポジション〉

海外投機筋の動向を示すIMM通貨先物取引（非商業部門）の円ポジションは、8月2日時点で円の買い越し残高が2008年3月以来の高水準まで拡大。その後、4日の政府・日銀による円売り介入等により、縮小に転じたものの、依然高水準。追加の円高進行余地は限られる見通し。

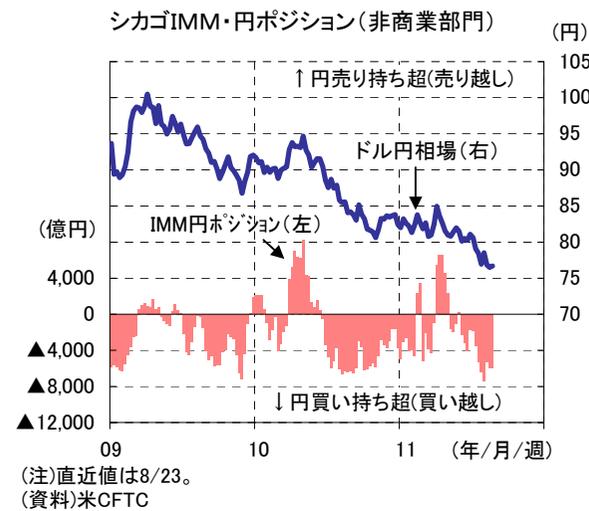
一方、ユーロポジションは、23日時点でほぼニュートラルの状況。今後、ユーロが一方向に大きく変動する可能性。



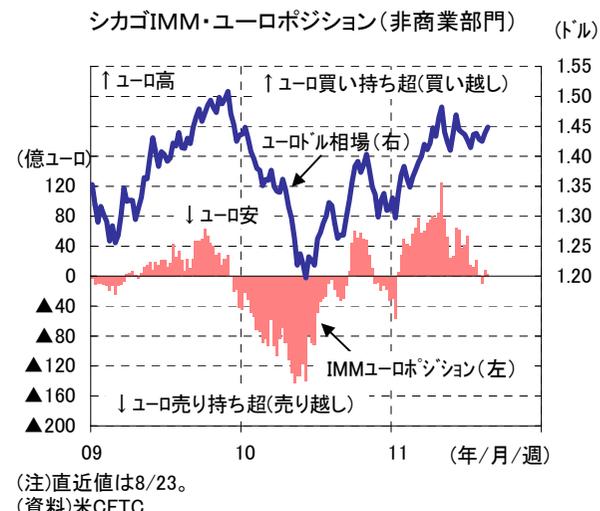
(資料)米財務省  
(注)いずれも3ヵ月移動平均値。



(資料)米財務省  
(注)対外証券投資は3ヵ月移動平均値。



(注)直近値は8/23。  
(資料)米CFTC



(注)直近値は8/23。  
(資料)米CFTC

## ドル円は1ドル=76~77円台が計算上の適正レンジのほぼ上限。

ドル円相場は、8月19日に一時75.95円(戦後最高値)まで円高が進行。先行きも、米景気の減速懸念や追加緩和の期待が根強いなか、一段の円高が進みかねない情勢。そこで、足許のドル円相場について、いくつかの観点から計算上の適正水準を検討。

### ① 長期的な為替水準決定要因：購買力平価

日米の購買力平価をみると、85年のプラザ合意以降、円の下限の目途となってきた企業物価基準の購買力平価が足許101円程度。一方、円の上限は、87年秋のブラックマンデー、93年からのクリントン政権下でのドル安政策時を除いて、同25%の円高ドル安水準が目途。同水準は足許76円程度。

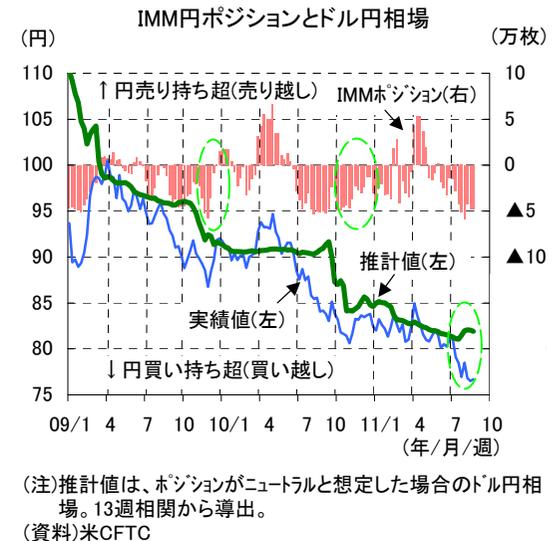
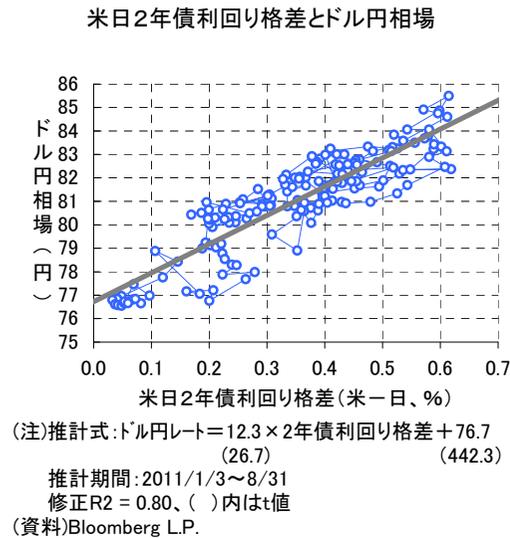
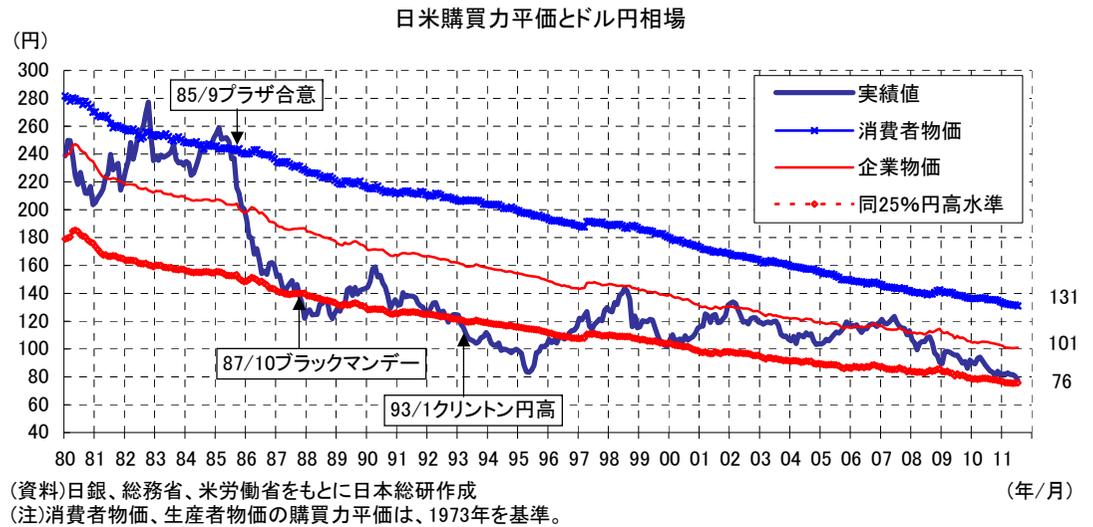
### ② 短期的な為替水準決定要因：金利差

ドル円相場は2005年以降、政策金利見通しを反映する米日2年債利回り格差と強い相関。2013年半ばまでのゼロ金利継続を表明した8月9日のFOMC以降、金利差は0.1%割れまで縮小しているものの、同金利差に見合う水準は77円台前半。日米ともに金利低下余地は乏しく、仮に金利差がゼロになっても、円高進行余地は計算上77円程度。

以上より、ドル円相場は、購買力平価、金利差の観点からは、76~77円台が概ね上限。もっとも、当面、日米の金利差拡大が期待薄のなか、同水準が長期化する恐れ。

### ③ 投机筋のポジション

なお、7月中旬以降の円高の加速は、投机筋の円買い拡大も一因。過去のIMM円ポジションの動きをみると、例年投机筋が休暇に入る秋から年末にかけて、持ち高の圧縮が発生。今年も例年通りに持ち高の圧縮が進めば、一時的であれドルが上振れる可能性も。ちなみに、IMM円ポジションとドル円相場の相関をもとに、IMM円ポジションがニュートラルとなる水準を試算すると、足元では82円程度。



見通し

ドル円は秋にかけて円高地合い継続後、徐々に円高に歯止めがかかる見込み。  
ユーロ円はユーロ圏での景気減速、債務問題等を受け、調整色の強い展開へ。

〈ドル円相場〉

政府・日銀による円売り介入への警戒感が一定の円高抑制要因となるものの、米景気の先行き懸念が根強いことに加え、FRBに対する追加緩和期待が高まるなか、秋にかけて円高地合いが続く見通し。欧州債務問題も折に触れ、リスク回避の動きを通じて円高に作用し続ける公算大。

秋以降、景気指標で米国景気の持ち直しが確認されるにつれて、徐々に円高ドル安に歯止めがかかる見込み。もっとも、米国景気の流れ強い拡大が期待薄であることに加え、FRBの事実上のゼロ金利政策の長期化が予想されることから、ドルの反発余地は限られる見通し。

〈ユーロ円相場〉

ユーロ圏での景気減速、域内債務問題、金利先高観の後退等を背景に、先行きユーロ調整色の強い展開となる見通し。域内債務問題は、ECBによる国債買い入れや、ユーロ圏諸国による欧州金融安定基金（EFSF）の機能拡充等、問題沈静化に向けた取り組みが続けられる見込みながら、抜本的な解決が先送りされるなか、一旦沈静化しても程なく懸念が再燃する展開が繰り返される見込み。もっとも、わが国でも、政府・日銀による円売り介入や、日銀による事実上のゼロ金利政策の長期化が予想されることから、ユーロ安進行余地は限られる見込み。

ドル円相場見通し

	2011年			2012年	
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
期中平均	81.67	77	78	79	79
(高値)	85.53	81	82	83	83
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	79.57	75	75	76	76

予測 →

ユーロ円相場

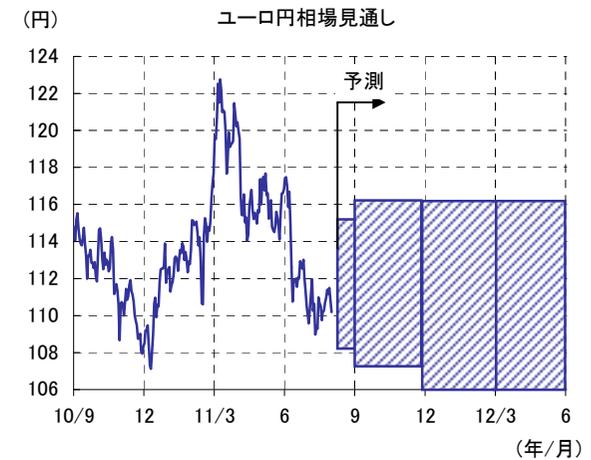
	2011年			2012年	
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
期中平均	117.6	111	111	110	110
(高値)	123.3	115	116	116	116
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	113.4	108	107	106	106

予測 →

ユーロドル相場

	2012年				
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
期中平均	1.44	1.43	1.42	1.40	1.39
(高値)	1.49	1.46	1.47	1.45	1.44
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	1.40	1.40	1.37	1.35	1.36

予測 →



内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債 10年物 (%)	プライムレート		為替相場		日経平均 株価 (円)	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)		短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur		FF 0/N	1-03ヵ月	10年国債	N Yダウ 工業株	1-03ヵ月	10年国債
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23
09/11	0.30	0.105	0.52	0.63	0.56	0.83	1.48	1.35	1.475	1.85	89.19	132.98	9640.99	0.12	0.25	3.38	10227.55	0.67	3.28
09/12	0.30	0.101	0.47	0.59	0.48	0.71	1.39	1.26	1.475	1.65	89.55	130.95	10169.01	0.12	0.25	3.59	10433.44	0.67	3.23
10/1	0.30	0.096	0.45	0.57	0.48	0.72	1.42	1.33	1.475	1.65	91.16	130.30	10661.62	0.12	0.24	3.71	10471.24	0.63	3.29
10/2	0.30	0.101	0.44	0.56	0.47	0.72	1.41	1.33	1.475	1.65	90.28	123.58	10175.13	0.13	0.23	3.68	10214.51	0.60	3.19
10/3	0.30	0.097	0.44	0.55	0.46	0.71	1.40	1.34	1.475	1.60	90.52	122.96	10671.49	0.16	0.23	3.71	10677.52	0.59	3.13
10/4	0.30	0.093	0.41	0.52	0.47	0.72	1.40	1.35	1.475	1.65	93.38	125.57	11139.77	0.20	0.25	3.82	11052.15	0.59	3.09
10/5	0.30	0.091	0.39	0.50	0.48	0.69	1.34	1.27	1.475	1.60	91.74	114.68	10103.98	0.20	0.36	3.40	10500.19	0.63	2.80
10/6	0.30	0.095	0.39	0.50	0.47	0.65	1.27	1.20	1.475	1.45	90.92	110.99	9786.05	0.18	0.45	3.19	10159.25	0.66	2.63
10/7	0.30	0.094	0.37	0.49	0.45	0.59	1.16	1.09	1.475	1.45	87.72	111.81	9456.84	0.18	0.43	2.98	10222.24	0.79	2.65
10/8	0.30	0.095	0.37	0.49	0.43	0.54	1.04	0.98	1.475	1.45	85.47	110.36	9268.24	0.19	0.35	2.68	10350.40	0.83	2.37
10/9	0.30	0.090	0.36	0.47	0.41	0.55	1.13	1.06	1.475	1.45	84.38	109.94	9346.72	0.20	0.31	2.64	10598.07	0.83	2.34
10/10	0.30	0.091	0.34	0.45	0.38	0.47	0.97	0.89	1.475	1.30	81.87	113.65	9455.09	0.19	0.29	2.51	11044.49	0.94	2.37
10/11	0.30	0.091	0.34	0.45	0.40	0.55	1.12	1.05	1.475	1.40	82.48	112.64	9797.18	0.20	0.29	2.75	11198.31	0.98	2.56
10/12	0.30	0.087	0.34	0.45	0.41	0.64	1.27	1.19	1.475	1.60	83.41	110.28	10254.46	0.18	0.29	3.28	11465.26	0.95	2.96
11/1	0.30	0.085	0.34	0.45	0.41	0.64	1.27	1.21	1.475	1.50	82.63	110.53	10449.53	0.17	0.29	3.36	11802.37	0.95	3.05
11/2	0.30	0.093	0.34	0.45	0.43	0.71	1.34	1.28	1.475	1.65	82.53	112.70	10622.27	0.16	0.31	3.56	12190.00	1.04	3.23
11/3	0.30	0.085	0.34	0.45	0.40	0.64	1.29	1.25	1.475	1.60	81.79	114.48	9852.45	0.14	0.31	3.40	12081.48	1.13	3.25
11/4	0.30	0.062	0.33	0.44	0.39	0.65	1.32	1.27	1.475	1.70	83.35	120.34	9644.63	0.10	0.27	3.43	12434.88	1.27	3.35
11/5	0.30	0.069	0.33	0.44	0.37	0.56	1.19	1.14	1.475	1.55	81.23	116.03	9650.78	0.09	0.26	3.15	12579.99	1.38	3.11
11/6	0.30	0.069	0.33	0.44	0.37	0.54	1.15	1.13	1.475	1.50	80.51	115.82	9541.53	0.09	0.24	2.99	12097.31	1.43	2.97
11/7	0.30	0.073	0.33	0.44	0.37	0.53	1.13	1.11	1.475	1.50	79.47	113.52	9996.68	0.07	0.22	2.98	12515.68	1.54	2.78
11/8	0.30	0.081	0.33	0.44	0.33	0.46	1.03	1.02	1.475	1.35	77.22	110.62	9072.94	0.10	0.26	2.29	11326.62	1.50	2.25

(注) 公定歩合とプライムレートは月末値。